

一般質問



湖南市の図書館と 孤独・孤立対策の進捗状況



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

湖南市の図書館

問 図書館の考え方。

答 人類の過去と現在を結ぶ知の宝庫であり知る権利を保障する社会教育施設。人と本との出会いの場であり、人と人が繋がる地域住民の協働の場です。

問 図書館機能と図書館の違いは。

答 図書館機能は、図書館職員が図書館法に基づいて提供するサービスです。

問 石部小規模多機能自治センターに「甲西図書館の分館」という形で図書スペースを設置することは可能か。

答 図書館の機能やサービスについて、どのように展開していくのか、今後、市民の皆様と対話しながら進めていきます。

問 図書館協議会とは図書館法第14条、サービスが受けられなくな

ることについても協議

し、図書館の奉仕について館長に意見を述べる機関ではないのか。

答 引き続き必要な事項について様々なご意見をいただきます。

問 市民へのわかりやすい周知の必要性は。

答 周知方法の工夫を図っていきます。

問 文化総合センターが新しい施設に生まれ変わるまで、市民協働での運用は可能か。

答 可能な範囲でご利用いただければと考えています。

孤独・孤立対策

問 国の法律に則った湖南市の官民プラットフォームの進捗状況について。

答 孤独・孤立の視点では十分ではない。他の自治体の取り組みを参考にし、市に合う取り組みを検討していきます。



選挙の振り返り・図書館・ 企業誘致について



無会派 ● 澤田 厚 議員

商業施設投票所の必要性について

問 県内で広がりつつある商業施設への投票所設置ですが、イオンタウン湖南での設置を断念している理由は。

答 今回、イオンタウン湖南様と協議し、総務省が示す設置基準に満たないことから見送りましたが、商業施設への投票所設置は投票率の向上に資すると認識しており、その周辺施設も含め継続検討いたします。

図書館リニューアルにかかる予算と資金調達について

問 リニューアルにかかる予算の見通しは。

答 令和7年度に計上し、その後にリニューアルにかかる工事費等を計上する予定です。「子ども子育て施策推進交付金」や「図書館の

充実を目的としたふるさと納税」の活用を考えています。

企業誘致の方針とターゲット産業について

問 企業誘致における湖南市の特性を生かしたターゲット産業は。

答 地域活性化の流れを生み出す業種、環境にも配慮した持続可能な社会となるような事業所、地の利を生かした流通拠点施設や研究機関が併設されたマザーファクトリーなどの誘致を考えています。その為に、国道1号線の4車線化が喫緊の課題と捉えて現在取り組んでいます。

【資料】「ふるさと納税湖南づくり寄付条例」によりいただいた寄付金は、基金に積み立て、令和6年度に以下の事業に使用させていただきます。

事業名	寄付金
天然記念物ワックスマツの保全に関する事業	11,818,000円
図書館の機能充実に関する事業	11,414,000円
観光の振興に関する事業	12,499,000円
歴史文化遺産の周辺環境整備に関する事業	13,065,000円
スポーツ施設利用促進の充実に関する事業	10,582,000円
地域福祉施策に充実に係る事業	24,105,000円
その他地域活性化に関する事業	167,526,000円